

1. 事業報告

第15回自動車部品研究部会が行われました

2019年12月2日(月)14時00分～17時00分に、本学にて『第15回自動車部品研究部会』が行われました。

本会では、「ものづくりの発展」を目指して、ゲストスピーカーに福井県元副知事の山本雅俊氏、福井大学産学官連携本部の岩井善郎特命教授、株式会社エヌエム代表取締役社長松井正己氏の3名をお迎えしました。

はじめに山本氏からは福井の産業の柱や産官学連携の重要性などについて、続いて岩井特命教授からは世界オンリーワンの材料表面強度評価試験技術の開発や今後の共同研究について、また松井氏からはウォータコートの効果や施工実績などについて、産官学の各視点からお話いただきました。

本会には、企業や教職員など多くの方がご出席され、ふくいの技術への理解や関心が深められました。



(岩井善郎特命教授による発表の様子)

2. 事業報告

キャリアアップセミナーを実施しました

2019年12月13日(金)に、福井大学 総合研究棟13階にて『大学生・大学院生のためのキャリアアップセミナー』を実施しました。

本セミナーでは、学生のみなさんが就職活動を始める前に、個性や適性に合った職業の選択や必要な能力を身に着けたりするために自身の将来やキャリア形成を考えるきっかけとすることを目的としています。

今年は84社(第1部42社、第2部42社)の企業様のご協力により、企業がブースで自社の魅力や業界を紹介する『企業研究セミナー』と『大学院進学コーナー』を設けました。

セミナー当日は、218名の学生が参加し、熱心に説明を聞きながら、質問をしている様子が観えました。



(企業研究セミナーの様子)

3. 事業報告

福井発！ビジネスプランコンテスト2019が行われました

2019年12月21日(土)14時00分～17時30分に、AOSSA(福井県民ホール)8階にて『福井発！ビジネスプランコンテスト2019の最終選考会』が行われました。

本事業は、2004年に福井市ならびに本学、福井県立大学、福井工業大学、福井商工会議所、ふくい産業支援センター、NPO法人アントレセンターとの協働から、福井をはじめとする地域活性化、経済活性化につながる新事業の創出、創業支援、また新たなビジネスの発掘や起業活動の促進を目

的として行っています。

16回目を迎える今年度は、県内外から106件のビジネスプランが応募され、学生の部および一般の部の計8件が各々発表時間5分、質疑応答4分の最終選考会に挑みました。

最終選考会には、本学産学官連携本部の米沢晋本部長が審査員として出席し、各発表者のビジネスプランに対して主に技術面やコスト面の視点から質疑が行われました。

また、選考会の中盤には、昨年度グランプリ受賞者である渋谷桃佳氏（一般の部、本学学生）と川野遥香氏（学生の部、本学卒業生）のお二人によるトークセッションが行われ、ビジネスプランに応募したきっかけや、今後の商品化に向けた動きや夢についてお話をいただきました。

さいごに、審査結果および表彰式では、スポンサー賞、会場賞、その他特別賞、準グランプリ、グランプリが順に発表された後、審査委員長より受賞者に今後の活躍を期待するエールが送られました。



(昨年度グランプリ受賞者トークセッション様子)

4. 活動報告

ドリームワークスタイルプロジェクトの本選発表が行われました

2020年1月21日（火）2時限に、共通教育科目の現代社会とキャリア・アントレプレナーシップ（担当：竹本拓治教授）における『ドリームワークスタイルプロジェクト』の本選発表が行われました。

本プロジェクトは、経済産業省主導で2011年度に開始され、2012年度より本学が独自で実施し

ている、学生と地域産業界を結ぶ教育プロジェクトです。本年度は、清水商店社、前田工織社、福井商工会議所、山内スプリング社、イワイ社、グリーンラボ、清川メッキ工業社、エル・コミュニティ団体にご協力いただきました。

これまで、各チームは団体の魅力を探るために、現地を訪問しインタビュー調査を行ったり、内容・魅力を紹介するスライドを作成し、12月17日と24日の2日に分けた予選においてプレゼンテーションを行いました。

そして本選発表では、予選で選ばれた8チームが協力企業・団体に向けたプレゼンテーションを行い、最後に講評をいただきました。エル・コミュニティ代表の竹部様からは「今回はどのチームも原稿を見ずにプレゼンしていた、また深掘した調査や自分らの考えを取り入れていて良かった」などの高評価をいただきました。



(本選発表の様子)



(企業や団体からの総評の様子)

(2020年1月22日付)